

ビジネスパーソンのかぜをひいたときの心理に関する
意識調査結果

2007年 11月

実施： グラクソ・スミスクライン株式会社

【調査概要】

1.調査目的

ビジネスパーソンのかぜに対する意識を把握

1.調査対象

全国、20歳～39歳の仕事をしている男女208名(有効回答数)

1.調査方法

インターネットモニターから、2007年6月以降にかぜの症状を経験、市販のかぜ薬を自ら購入して服用したサンプルを抽出し、インターネット上で調査を実施

1.調査期間

2007年8月15日～8月16日

1.標本構成(有効回答208名)

(性別)

		N	%
1	男性	104	50.0
2	女性	104	50.0
	全体	208	100.0

(年齢)

		N	%
1	20才～24才	20	9.6
2	25才～29才	84	40.4
3	30才～34才	63	30.3
4	35才～39才	41	19.7
	全体	208	100.0

(職業)

		N	%
1	公務員	5	2.4
2	経営者・役員	4	1.9
3	会社員(事務系)	89	42.8
4	会社員(技術系)	51	24.5
5	会社員(その他)	46	22.1
6	自営業	8	3.8
7	自由業	5	2.4
	全体	208	100.0

【調査結果】

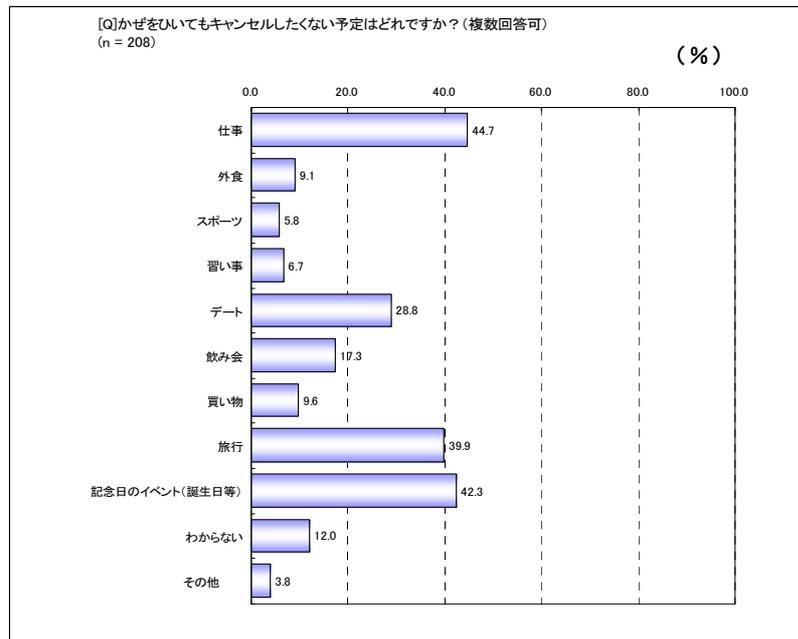
■かぜをひいてもキャンセルしたくない予定の1位は仕事。続いて、誕生日など記念日のイベント、旅行、デートの順。

かぜをひいても仕事をキャンセルしたくないと回答するビジネスパーソンは44.7%で最も多く、ビジネスパーソンにとって最優先事項は仕事であることがわかります。続いて、誕生日などの記念日のイベント(42.3%)、旅行(39.9%)、デート(28.8%)と続き、かぜをひいても、プライベートの特別なイベントは大事にしたい傾向がありました。

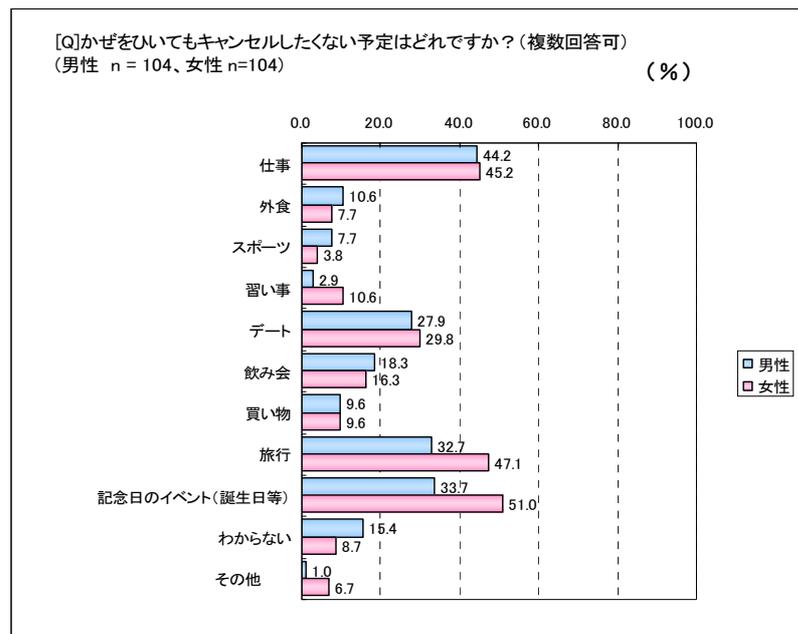
●女性の方が、プライベートを大事にする傾向。

男女別でみると、仕事と回答したのは、男性44.2%、女性45.2%と同程度である一方、記念日のイベントでは男性33.7%と比べて女性は51.0%、旅行では男性32.7%と比べて女性の回答は47.1%と共に大きく上回り、男性よりも女性の方がプライベートを大事にしている傾向がわかります。

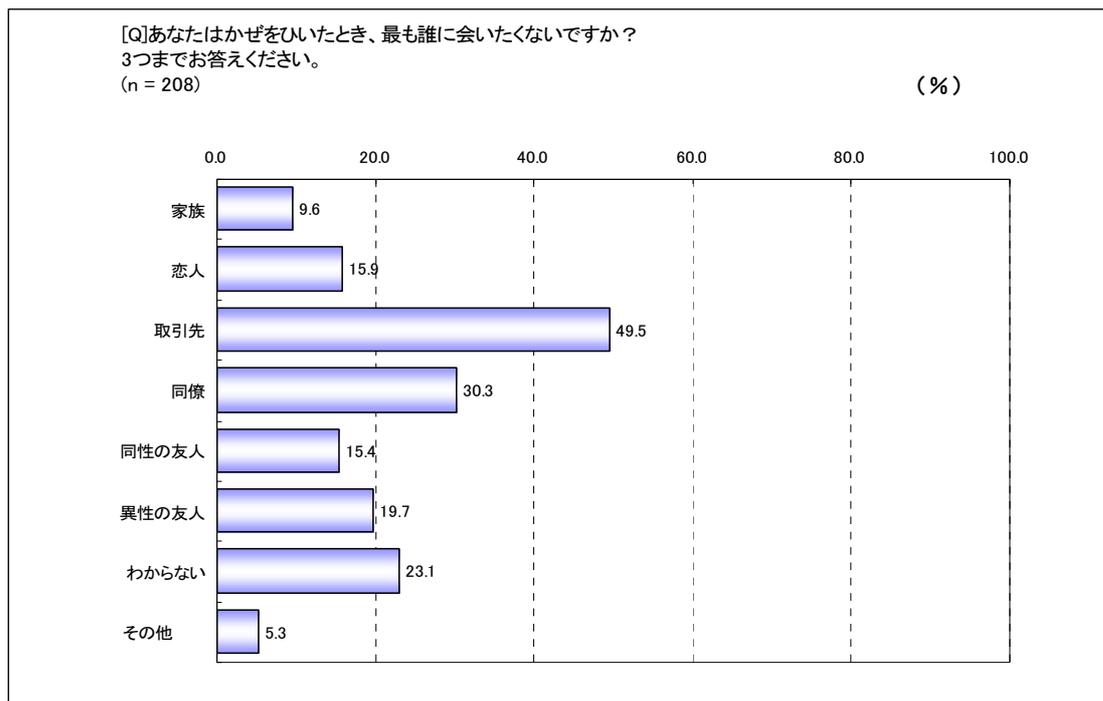
【総合】



【男女別】

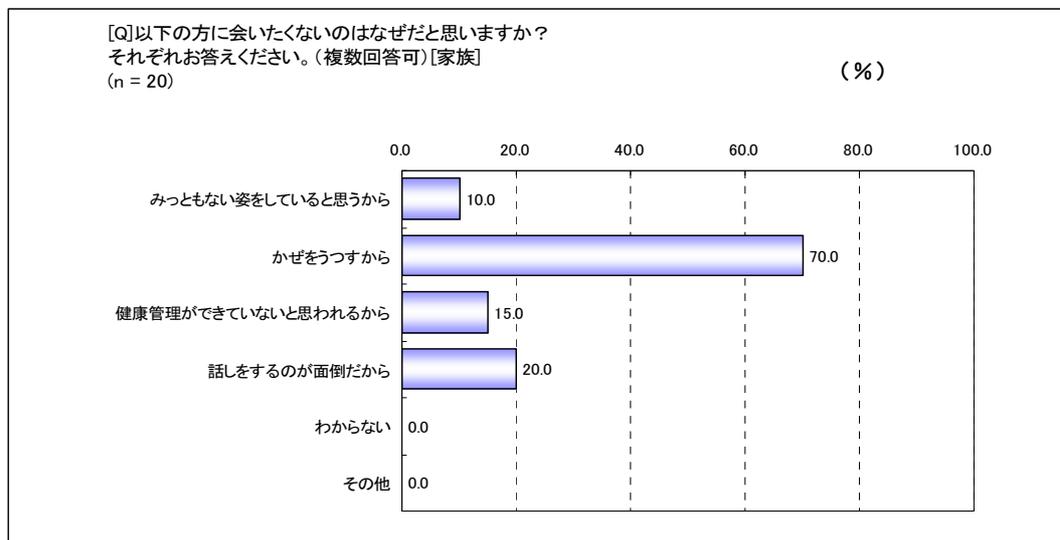


■半数近くが、かぜをひいて最も会いたくないのは取引先。続いて約3割が同僚。
ビジネスパーソンの49.5%が、かぜをひいたときに取引先とは、会いたくないと回答。続いて同僚
(30.3%)があがり、仕事関係者とは、かぜのときに会いたくないという本音が浮き彫りになりました。



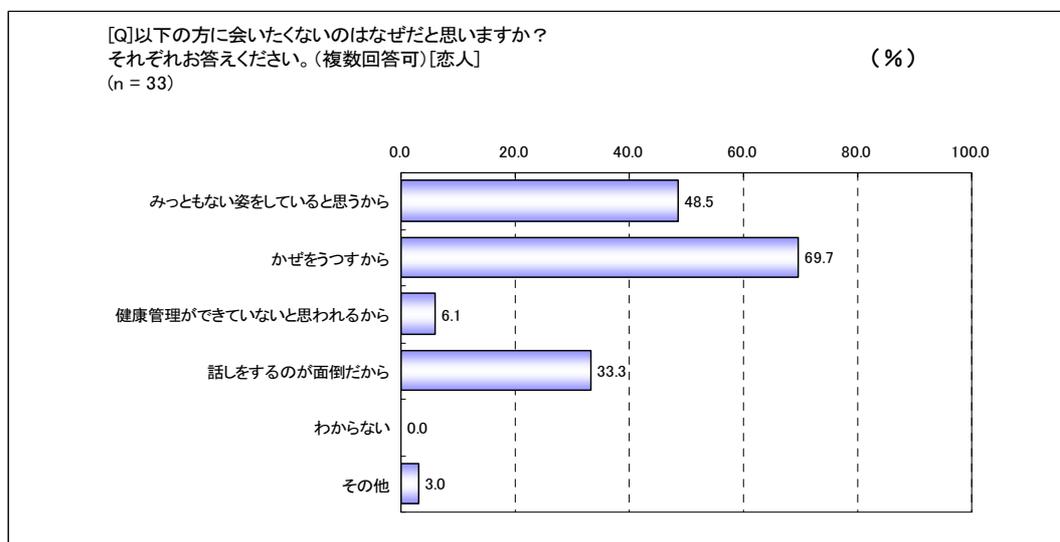
■うつすからかぜをひいたとき、家族とは会いたくない

かぜをひいたとき、家族に会いたくないと回答した人のうち、70.0%がかぜをうつすことを理由に挙げています。



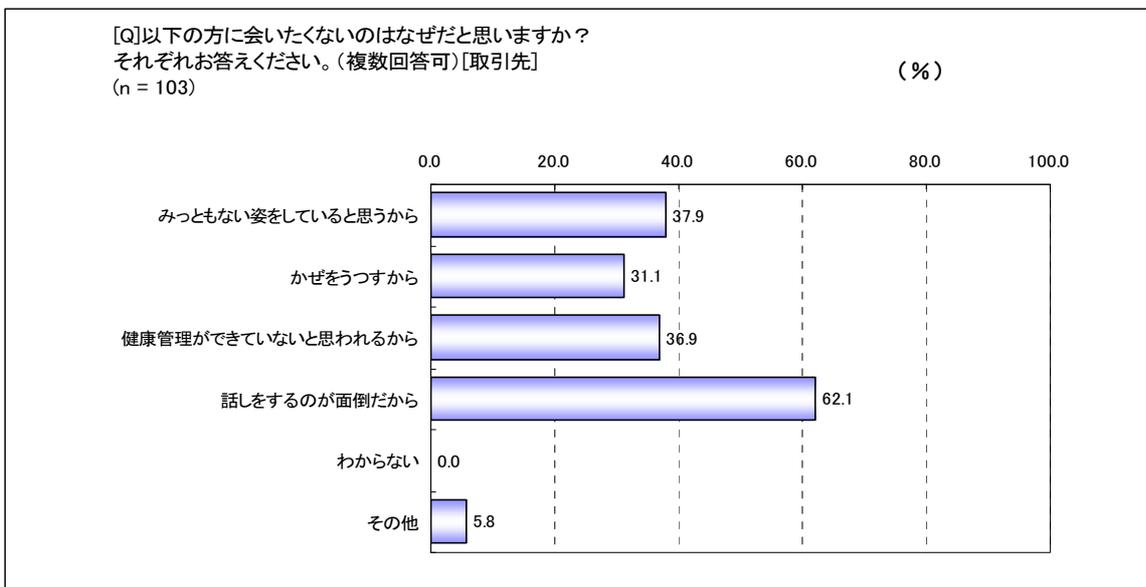
■うつすからかぜをひいたとき、恋人とは会いたくない

かぜをひいたとき、恋人に会いたくないと回答した人のうち、69.7%がかぜをうつすことを理由に挙げています。



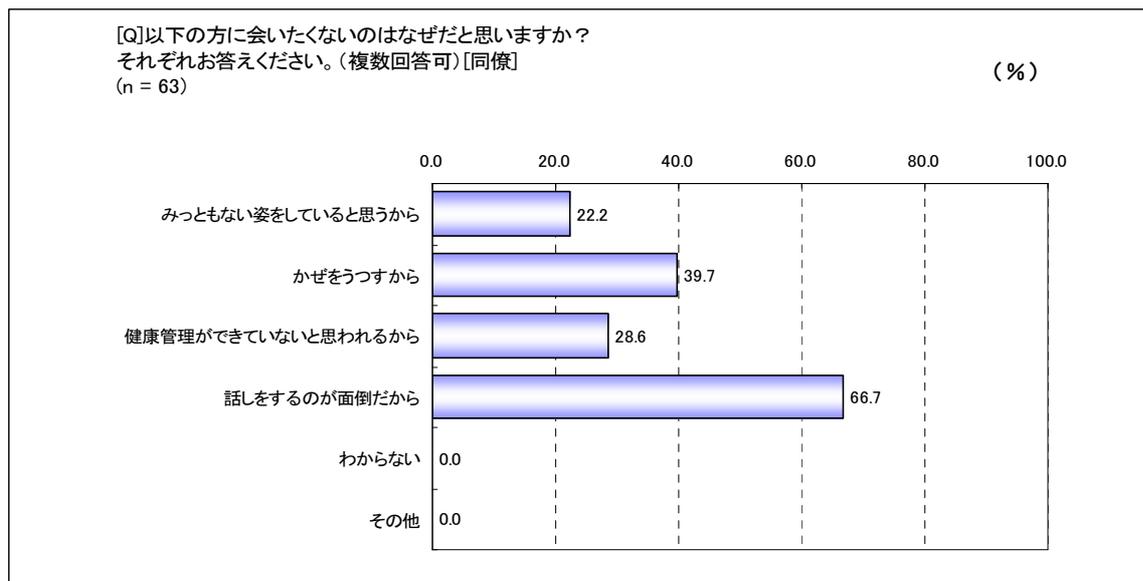
■話をするのが面倒だから、かぜをひいたとき、取引先とは会いたくない

かぜをひいたとき、取引先に会いたくないと回答した人のうち、62.1%が話をするのが面倒なことを理由として挙げています。



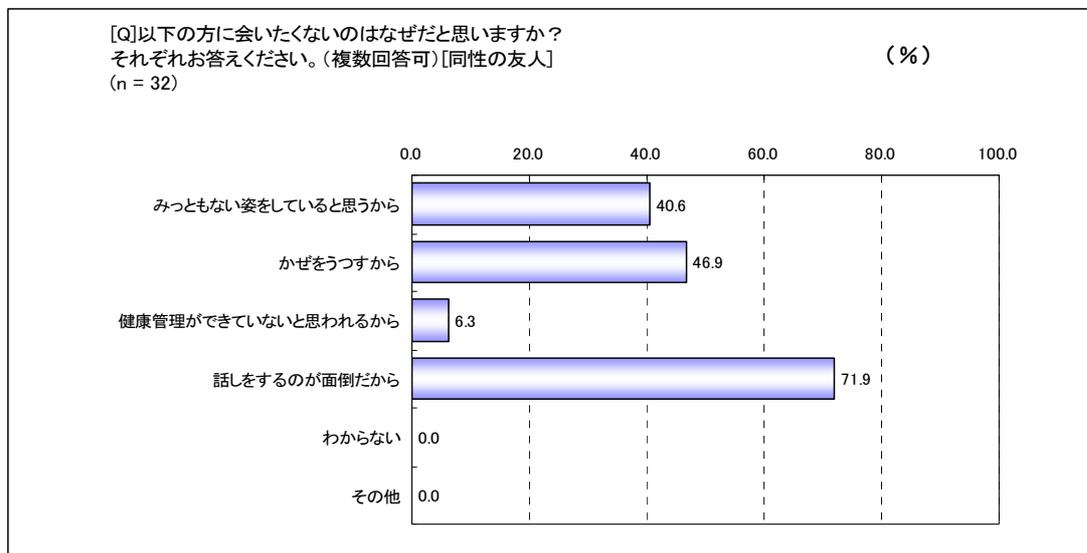
■話をするのが面倒だから、かぜをひいたとき、同僚とは会いたくない

かぜをひいたとき、同僚に会いたくないと回答した人のうち、66.7%が話をするのが面倒なことを理由として挙げています。



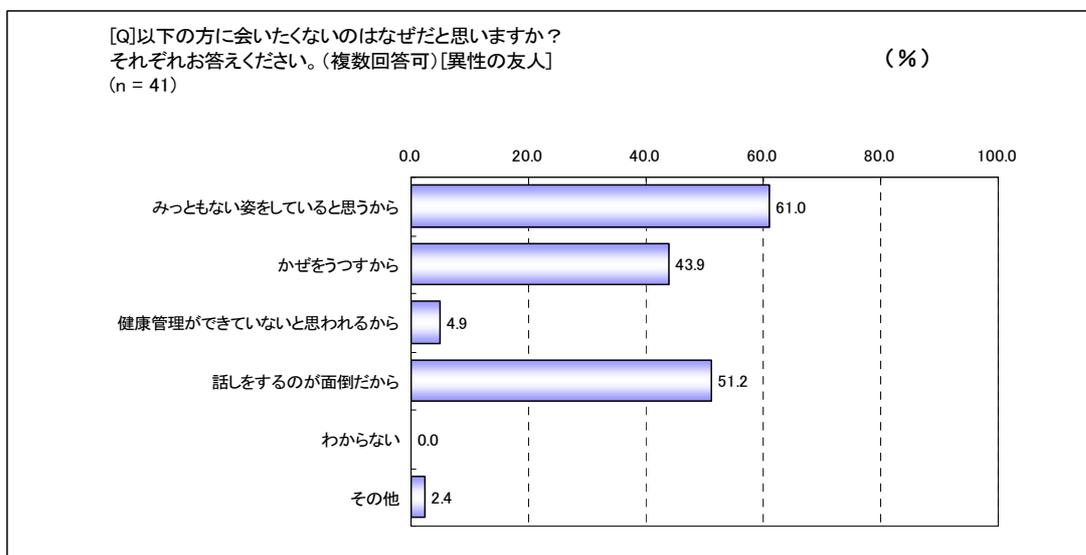
■話をするのが面倒だから、かぜをひいたとき、同性の友人とは会いたくない

かぜをひいたとき、同性の友人に会いたくないと回答した人のうち、71.9%が話をするのが面倒なことを理由として挙げています。



■みっともない姿を見せたくないから、かぜをひいたとき、異性の友人とは会いたくない

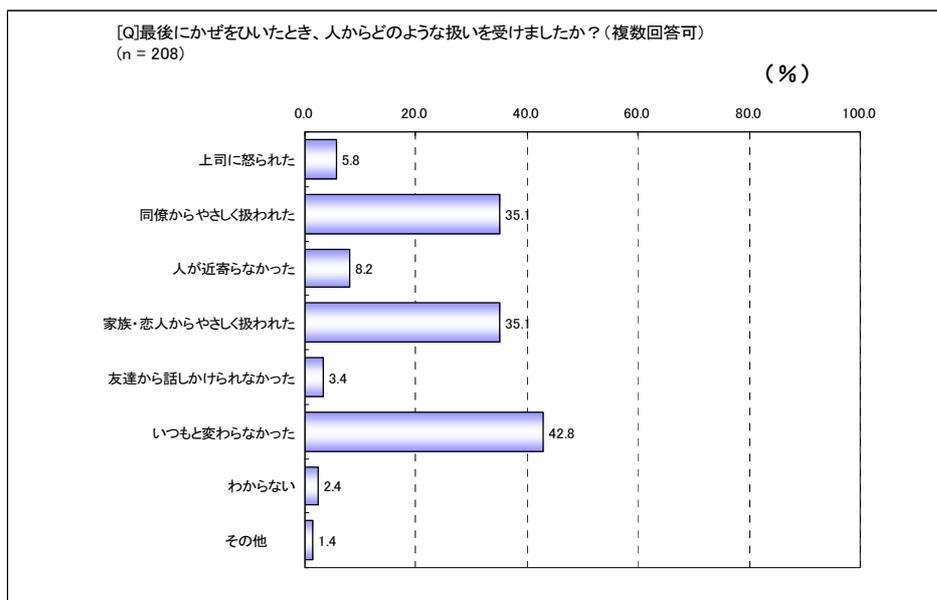
かぜをひいたとき、異性の友人に会いたくないと回答した人のうち、61.0%がみっともない姿をしていると思うことを理由として挙げています。



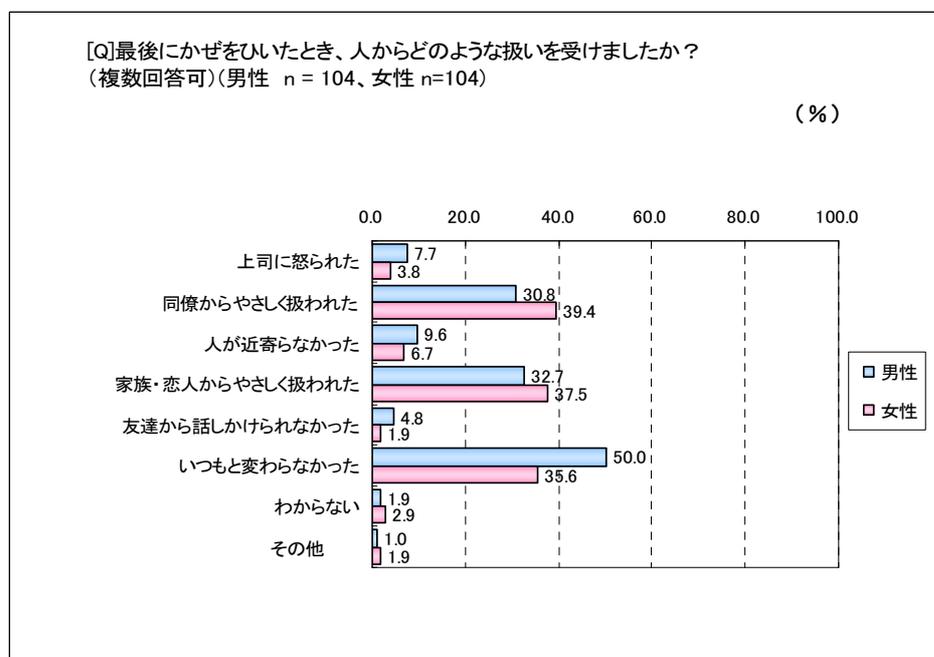
■現代のビジネスパーソン、特に男性はかぜをひいても同情されない傾向に。

ビジネスパーソンの42.8%が風邪をひいても周りの人の対応は変わらないと回答しています。また、女性の35.6%と比べて男性の50%は、かぜをひいても周囲の人の扱いは変わらないと回答したことから、男性はかぜをひいても同情されない傾向がみられ、かぜのときは自分で対処するしかない状況がわかります。

【総合】



【男女別】



■男性の理想は家庭的なイメージを持つ女性に看病してもらいたい。女性が看病してほしいのはイケメン。現代の働く男性は思いやりを求めているようで、看病してほしい有名人の回答結果から、男性が看病して欲しいのは家庭的なイメージをもつ女性(1位は長澤まさみさん)という傾向がみられました。また、女性が看病して欲しい有名人はイケメン(1位は福山雅治さん)という傾向があるようです。さらに、タモリさんのように料理の上手な有名人の支持が高い傾向もありました。

【総合】

順位	[Q] かぜをこめいたとき、看病してほしいと思う有名人は誰ですか？ 【総合】(n = 208)
1	福山雅治
2	長澤まさみ
3	松嶋菜々子
3	黒木瞳
5	木村拓哉
5	タモリ
5	安めぐみ

【男性が看病してほしい有名人】

順位	[Q] かぜをこめいたとき、看病してほしいと思う有名人は誰ですか？ 【男性】(n = 104)
1	長澤まさみ
2	黒木瞳
3	松嶋菜々子
3	タモリ
3	安めぐみ
3	新垣結衣
3	蛭原友里
3	藤原紀香
3	伊東美咲
3	大塚愛
3	ほしのあき
3	MEGUMI
3	桜井幸子

【女性が看病してほしい有名人】

順位	[Q] かぜをこめいたとき、看病してほしいと思う有名人は誰ですか？ 【女性】(n = 104)
1	福山雅治
2	木村拓哉
3	松嶋菜々子
3	柴田理恵
3	松本潤
3	玉木宏
3	小栗旬
3	井川遥

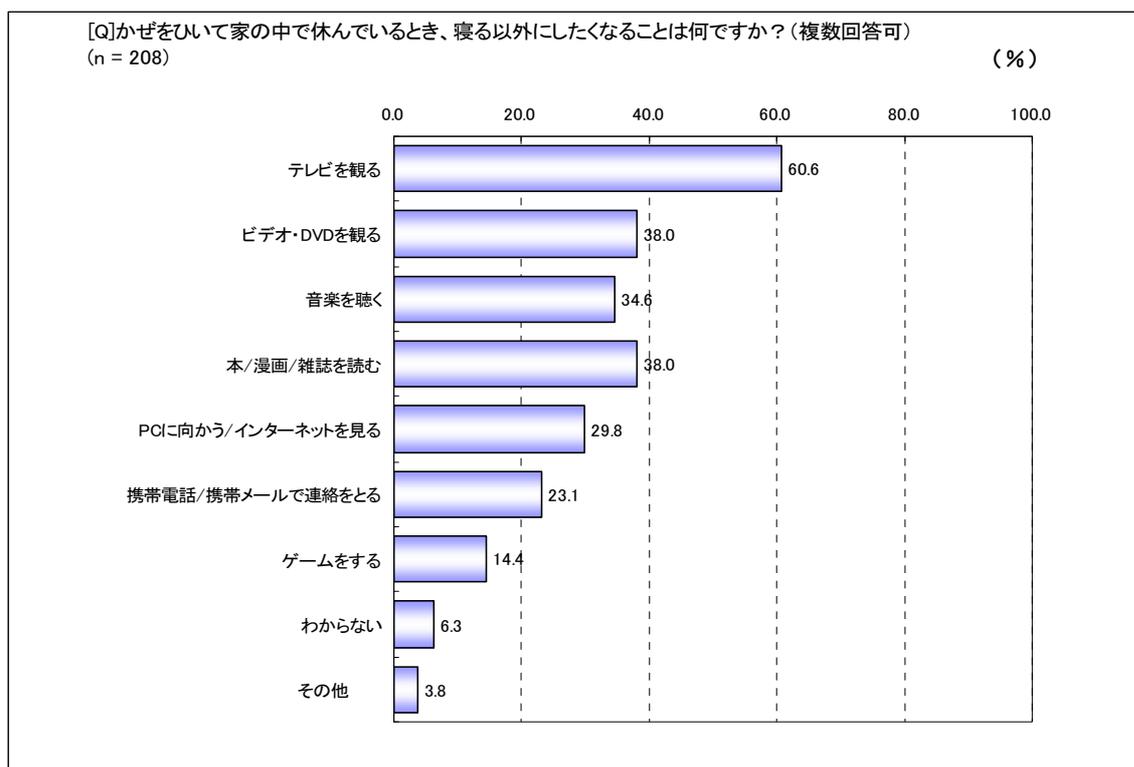
【各世代男女別、看病してほしい有名人 回答の一部】

20代女性	安めぐみ、松本潤、小雪、柴田理恵、小池徹平、深津絵里、玉木宏、福山雅治、木村拓哉、妻夫木聡、井ノ原快彦、小栗旬、錦戸亮、井川遥、タモリ、ブラッド・ピット
30代女性	中村俊輔、松山ケンイチ、松嶋菜々子、平野レミ、福山雅治、マザー・テレサ、玉木宏、陣内智則、松平健、木村拓哉、井川遥、青木さやか、福山雅治、小栗旬、谷原章介、優香、江原啓之、ジョニー・デップ
20代男性	小雪、MEGUMI、長澤まさみ、大塚愛、小西真奈美、桜井幸子、優香、深津絵里、松嶋菜々子、タモリ、上戸彩、ほしのあき、新垣結衣、安めぐみ、眞鍋かをり、伊集院 光
30代男性	新垣結衣、タモリ、蛭原友里、黒木瞳、倅田來未、松嶋菜々子、チェ・ジュウ、内田有紀、安めぐみ、藤原紀香、伊東美咲、長谷川京子、ZARD、MEGUMI、桜井幸子、市毛良枝、森光子

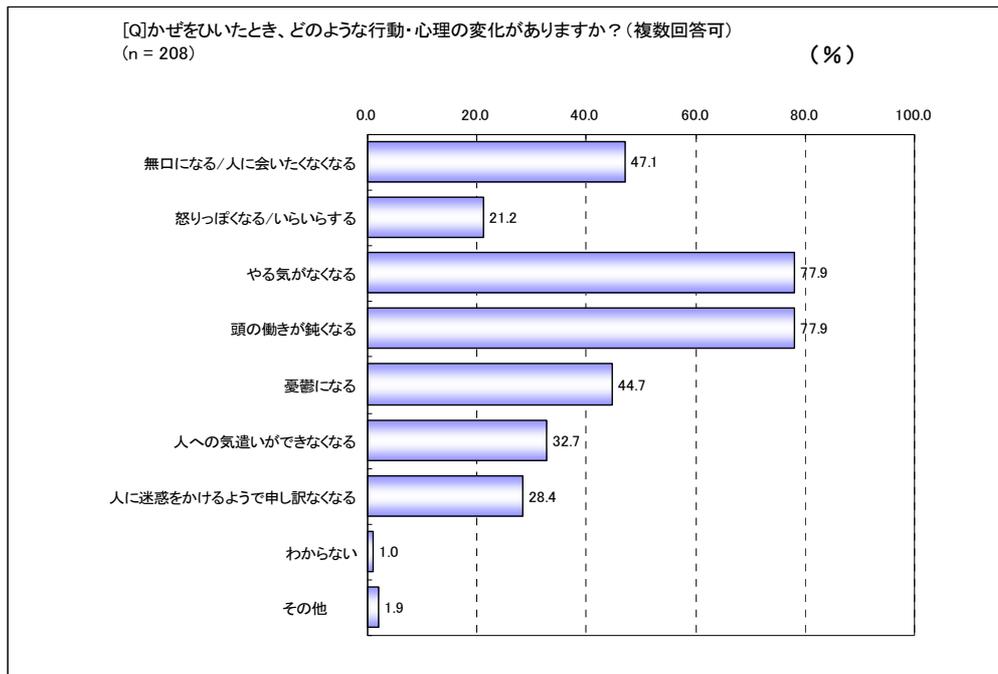
(順不同)

■ビジネスパーソンがかぜをひいて寝る以外にしたいのは、テレビを観ること。続いて、ビデオ・DVD、読書、音楽など家でリラックスして楽しめること。

ビジネスパーソンの60.6%がかぜをひいて家の中で休んでいるとき、テレビを観たいと答えています。38.0%がビデオ・DVDを観たい、同じく38.0%が本・漫画・雑誌を読みたい、34.6%が音楽を聴きたいと回答し、家でリラックスして楽しめるものに人気があることがわかります。

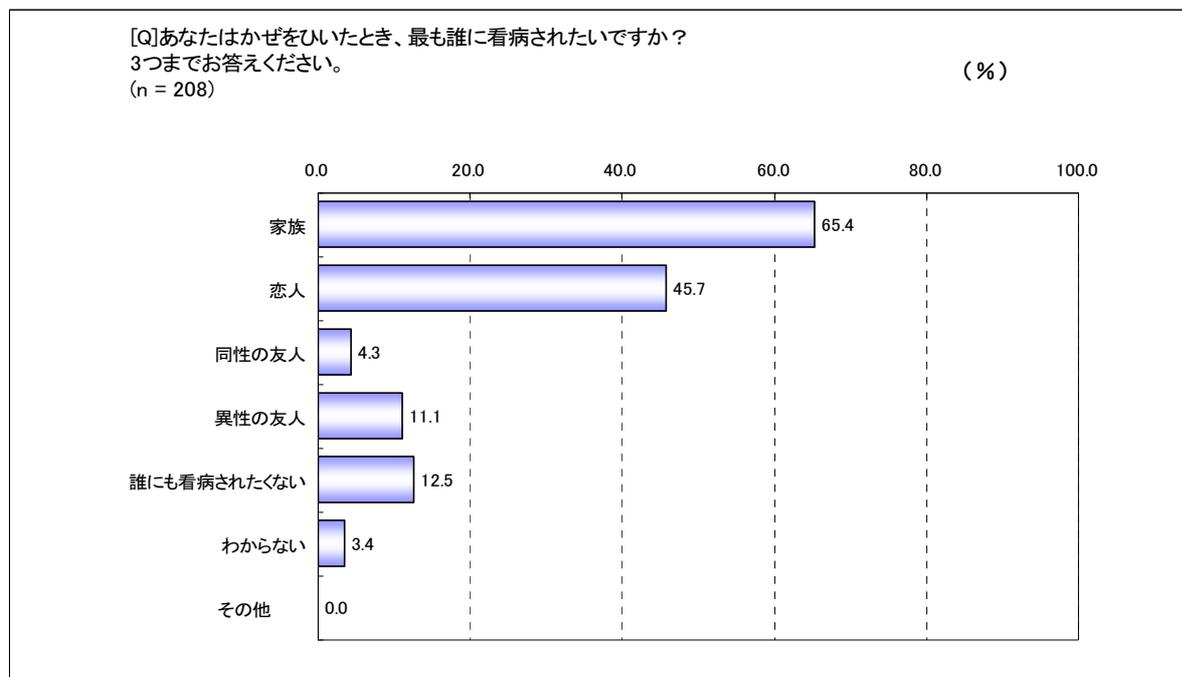


■ビジネスパーソンの約8割が、かぜをひいたとき、やる気がなくなる、または頭の働きの鈍くなる。
ビジネスパーソンの77.9%が、かぜをひくと、頭の働きの鈍くなる、やる気がなくなるなどかぜが気分にも影響を与えていることがわかります。



■ビジネスパーソンのかぜをひいたときに看病されたいのは、圧倒的に家族・恋人。

ビジネスパーソンの65.4%がかぜをひいたときに家族に看病されたいと回答、45.7%が恋人と回答しており、親しく遠慮のいらぬ人に看病してほしいことがわかります。



【本資料に関するお問い合わせ先】

グラクソ・スミスクライン株式会社

担当: 中村、小松

Tel: 03-5786-5030、Fax: 03-5786-5215

E-mail: kazuaki.nakamura@gsk.com

<http://glaxosmithkline.co.jp>

「コンタック」のウェブサイト: <http://contac.jp>